



も実感しました。自分と向き合ったり、他の選手から刺激を受けたりと、たくさん学びました。これから人の心に残る演技ができるトワラーを目指して頑張りたいと思います。

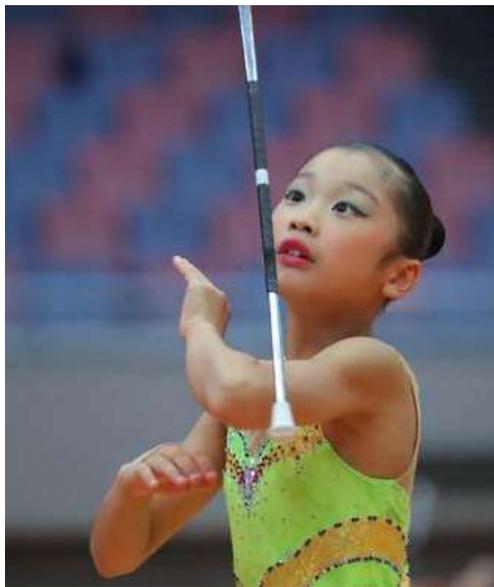
小梁川舞(自由が丘バトントワラー/ソロストラット、⑤⑥) 大会で踊る緊張感と楽しさが感じられてとてもワクワクした3日間でした。開催していただけてことにとっても感謝しています。目標だったノードロップの演技をすることができて嬉しかった反面、毎回良い演技をする難しさ



仲澤友莉菜・平久井愛 由(杉浦紀子バトNSTA

渡辺紗菜(クレインバトNSTAジオ、ソロトワール、②) 全日本の決勝でも踊りたい!という2年前からの思いを胸に、毎日練習してきました。

本番の演技は思うようにはいかない部分もあったけど、最後まで精一杯踊りました!1位を取るこ



今年はこの部門が上がるので、たくさん練習してきれいな演技を目指したいです。頑張ります☆

ジオ、ペア、⑤) 仲澤 念願の夢であったグラウンドチャンピオンを頂き、さらに、ご指導してくださった杉浦先生に表彰して頂いた事がとても嬉しかったので、

開催が危ぶまれる中、皆さんの先生方が選手としての事に感謝しております。一生忘れられない思い出の大会になりました。平久井 コロナ禍で、一度はあきらめていた



池田りずむ(MAKU HARRY・ミルキートワーズ、スリーバトン、②) ジュニア選手権では悔いの残る演技しかできなかったのですが、いつもサポートしてくださる方々のおかげです。

来年からSrの部門になるので、色々なことに挑戦して頑張りたいです。宜しくお願ひ致します。

1位をいただくことができ、とても嬉しかったです。今回練習の成果が出せなかった悔しい思いをバネに、反省点を改善していきいます。

はじめ、ご尽力くださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。社会人になり、個人での練習時間も、ペアで合わせたの練習時間も激減してしまい、出場するかどうか検討した時期もありましたが、諦めずに最後まで頑張りました。

皆さんのバトンを愛し真摯に向き合うその姿は、不安の中にも自信に溢れた素敵な演技でした。例年とは違う環境での演技となりましたが、それぞれの想いで勝ち取った経験を糧に今後に繋いで欲しいと思っています。(理事長・内田)

写真・フォトチョイス